

平成18年度 財政事情の公表

市では、市の財政事情を毎年9月と1月に公表して

【表1】平成18年度 一般会計・特別会計(5事業)の決算状況 (単位:千円)

区分	歳入	対前年度増減率(%)	歳出	対前年度増減率(%)
一般会計	50,235,870	1.5	48,806,055	0.5
国民健康保険事業	14,644,946	4.6	14,389,536	5.6
老人保健	10,538,332	△ 2.7	10,451,153	△ 3.3
介護保険事業	7,411,040	5.9	7,059,601	4.4
下水道事業	5,572,011	△ 1.3	5,520,587	0.2
受託下水道事業	1,004,092	△22.1	1,004,092	△22.1
合 計	89,406,291	1.2	87,231,024	0.8

決算の特徴

歳入については、市税が税制改正に伴う市民税の定率減税の縮減や老年者控除の廃止などにより増となり、また、地方譲与税が三位一体改革による税源移譲により増、繰入金が土地開発基金繰入金金の皆増により増となりました。一方、地方特別交付金が減、国庫支出金が障害者支援費、児童扶養手当・生活保護費の国庫負担金などの減により減となりました(図1参照)。

市税負担の概況

平成18年度に市民の皆さんから納めていただいた市税の合計額は、2億82億7千3百76万8千円で、市民1人当たりの市税負担額は約15万6千円(昨年度15万2千円)となりました。

市財産の状況

平成18年度末の市財産は、表2のとおりです。

小平市の家計簿

平成18年度の一般会計を月の家計簿として「小平家の家計」を作ってみました(収入・支出とも決算額の1万分の1に置き換えました。図3参照)。

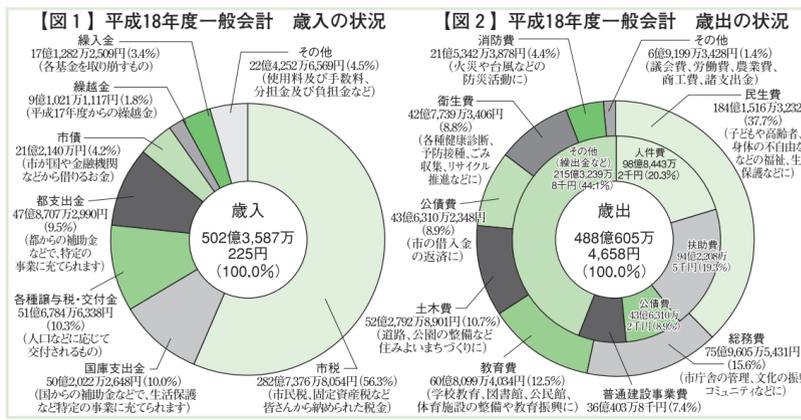
土地開発公社

市の事業を円滑に進めるため、主に先行して必要用地を取得することを目的として設立された団体を土地開発公社としています。

就職活動をして

若年者就職 応援セミナー

信用保証制度に新制度が導入



【表2】平成18年度の主な事業の概要

事業名	金額
市民のちからで進化する	157万円
教育・文化・スポーツを振興する	295万円
次世代育成を拡充する	1,379万円
健康福祉を充実する	205万円
都市基盤整備を推進する	8,000万円
安心・安全と快適環境を創出する	2億3,858万円
行財政を再構築する	73万円

【表3】市有財産の状況

資産	金額
土地	900,297,57㎡
建物	304,499,74㎡
物件(地上権)	1,406,71㎡
出資による権利	532,469千円
債権	1,308,508千円
基金	10,743,276千円
有価証券	1,000千円

【図3】小平市の家計簿 (小平家の家計)

項目	金額
市税(給料)	24万円
国・都支金、交付金など(実家からの援助)	14万円
繰越金(先月分の残り)	1万円
その他の(古物売却、株配当など)	1万円
種々の計	40万円
収入計	42万円
人件費(食費などの生活費)	8万円
扶助費(学費、医療費)	8万円
物件費(被服費、消耗品)	6万円
補助費等(自治会費など)	6万円
繰出金(子どもへの仕送り)	5万円
公債費(ローンの返済)	4万円
普通建設事業費(家具購入など)	3万円
積立金(貯金)	2万円
支出計	42万円

【図4】小平市の財政指標

項目	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成18年度東京26市平均
財政力指数(3年度平均)	0.960	0.997	1.030	1.045
経常収支比率	93.7	94.3	93.5	90.3
実公債費比率	—	12.1	12.3	11.3

菜の花プロジェクトメンバーを募集

年間を通して、農地で菜の花、ひまわりなどを栽培する活動の参加者を募集します。

小川駅西商店会連合会 リサイクル推進フリーマーケット

10月28日(日) 午前10時から 午後3時

小川駅西商店会連合会 小川駅西商店会連合会

10月28日(日) 午前10時から 午後3時

市内で農産物の収穫体験

都市農業への理解を深めていただくため、市内の野菜および果樹生産農家で収穫体験を実施します。

市内商店会 イベントを開催

10月9日(火) 午後5時30分



中学校の部活動が全国・関東大会へ出場

就職活動をして

募集